

B問題

1 次の数を、正の符号、負の符号をつけて表しなさい。

- (1) -2より5大きい数
- (2) -10より6大きい数
- (3) 3より7小さい数
- (4) -5より3小さい数

2 6人の生徒A～Fは、数学のテストで75点を目標にした。この点を基準にして、得点と目標とのちがいを表にしたら、次のようになった。表を完成しなさい。

	A	B	C	D	E	F
得点	79		60		95	57
目標とのちがい	+4	-3		0		

3 下の数直線上に、+3, -2.5, $-1\frac{1}{4}$ を表す点を示しなさい。



4 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1) +4, -5, -2
- (2) -0.1, +0.01, -0.01
- (3) $-\frac{3}{7}$, $+\frac{4}{7}$, $-\frac{5}{7}$

5 数直線上で、2数-8と2の真ん中にある数を求めなさい。

6 数直線上で、次の数を求めなさい。

- (1) -6.2と-5.5の間の整数
- (2) -0.07に最も近い整数
- (3) -10.1より小さい整数のうち、-10.1に最も近い数

7 絶対値が1より大きく5より小さい整数をすべていいなさい。

8 次の数について、下の問いに答えなさい。

$$-\frac{6}{5}, 0, -2.4, 1.2, -0.2, \frac{1}{5}$$

- (1) 絶対値が最も大きい数はどれですか。
- (2) 絶対値が等しい2つの数は、どれとどれですか。
- (3) 小さい順に並べなさい。

課題の感想 (質問等でもOK)

1章 正の数・負の数

(まず、これを読んでください。) 令和2年5月12日(火)

1年数学課題②

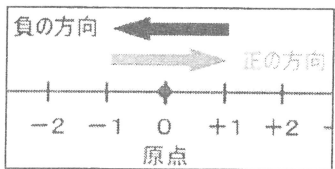
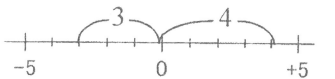
表紙

内容： 中学校の1章(正の数・負の数)の中の最初の学習をします。

提出日： 次回(来週)に課題を取りに来る日

※プリントに直接、鉛筆またはシャープペンシルで、答えを書いて解答してください。(今回から丸付けは先生がします。)

「正の数・負の数」の学習のポイント

- ① 0より大きい数を**正の数**といい、0より小さい数を**負の数**という。
 - ② 0は、正の数でも負の数でもない。
 - ③ + (プラス)を**正の符号**、- (マイナス)を**負の符号**という。
 - ④ ある性質をもつ量を正の数で表すと、反対の性質をもつ量は負の数で表される。(例) 3日後が+3日なら、2日前は-2日と表す。
 - ⑤ 数直線上で、0を**原点**(基準の点)といい、数が増える右向きを、**正の方向**といい、数が減る左向きを、**負の方向**という。
- 
- ⑥ 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の**絶対値**という。(その数から+-を取り去った数とも考えられる。)(例) -3の絶対値は3、+4の絶対値は4
- 
- ⑦ 整数(数直線の目盛りの数)は、「正の整数」「0」「負の整数」の3種類がある。このうち正の整数のことを**自然数**という。
 - ⑧ <や>を**不等号**といい、数の大小を表すときに用いる。(例) -1, -3, 2 → $-3 < -1 < 2$ ※大小順に並び変える

1年 組 番 名前

1	正負の数：正負の数 符号のついた数	年 組 番 名前	/ 10問
----------	-----------------------------	-------------	-------

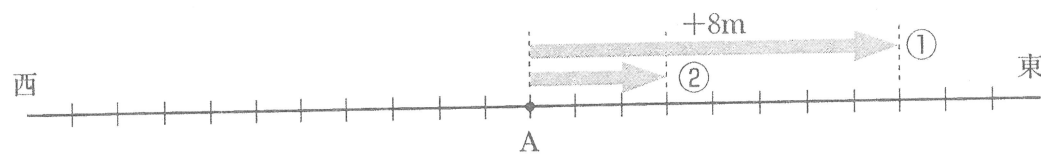
図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

- (1) 0℃より10℃低い温度は、□と表すことができ、「□10℃」と読みます。
- (2) 整数には、1, 2, 3のような正の整数と、-1, -2, -3のような□の整数と、0があります。
- (3) 1000円の収入を+1000円と表すことにしたとき、□円は500円の支出を表しています。
- (4) 正の整数のことを□ともいいます。

図 2 次の数量を、+、-の符号のついた数で表しなさい。

- (1) 体重が2kg増加したことを+2kgと表すとき、体重が1.5kg減少すること。
()
- (2) A地点から北へ20m移動することを+20mと表すとき、A地点から南へ10m移動すること。
()
- (3) 今日の最高気温の予想が、前日の最高気温より2℃高いことを+2℃と表します。前日の最高気温が17℃で今日の予想最高気温が16℃のとき、今日の予想最高気温の前日との比較。
()

図 3 地点Aから東へ8m移動することを+8mとして、矢印で下図①のように表しました。次の問いに答えなさい。

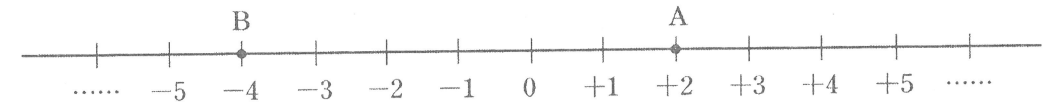


- (1) 矢印②を+、-の符号を使って表すとどのように表せますか。
()
- (2) 西へ6m移動することを、図中に矢印と数値で表しなさい。

2	正負の数：正負の数 数の大小	年 組 番 名前	/ 15問
----------	--------------------------	-------------	-------

図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

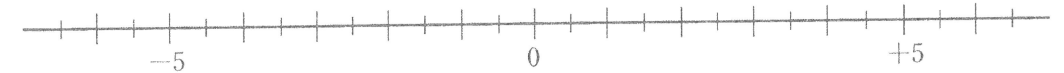
- (1) 下の数直線で、点Aに対応する数は□で、点Bに対応する数は□です。



- (2) 大小を表す記号<, >のことを□といいます。
- (3) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の□といいます。

図 2 次の問いに答えなさい。

- (1) 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。
① -2.5 ② +6 ③ $-\frac{1}{2}$



- (2) 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。
① -8, -12 ()
② $+\frac{1}{3}$, $-\frac{1}{3}$ ()
③ -0.5, +3, -0.32 ()

図 3 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の数の絶対値を答えなさい。
① +3.6 () ② -3.6 ()
③ $-\frac{1}{2}$ () ④ +55 ()
- (2) 2つの負の数があります。一方の絶対値が7、もう一方の絶対値が13であるとき、大きいほうの数を答えなさい。
()